



岩手河川国道事務所 洪水対応演習実施

平成29年5月12日(金)、岩手河川国道事務所 災害対策室において、来たる出水期に備え防災体制に万全を期するために『洪水対応演習』が実施されました。各出張所及び防災関係機関と連携確認の他、北上川上流の洪水予報・水防警報等の情報が正確かつ迅速に伝達されるよう訓練しました。



岩手河川国道事務所の様子

◆実施内容◆

- ①雨量、水位、洪水予報、水防警報、被災状況等の伝達
- ②洪水対応演習(被害状況の把握、復旧計画策定、災害対策車の出動体制確認等)
- ③ダム関係事務所、自治体との連携
- ④防災エキスパート出動訓練
- ⑤避難判断情報の伝達訓練
- ⑥自治体へのリエゾン派遣訓練、現地調査員の派遣訓練



◆一関出張所での洪水対応演習の様子◆



被災状況等の伝達訓練



前堀排水樋門の遠隔操作訓練



防災エキスパートの出動訓練

～あいぽーとからのお知らせ～

カスリン・アイオン台風70年の取組みとして、『パネル展』を開催しています。このパネル展は、カスリン・アイオン台風の水害をしっかりと語りついでいくとともに、この災害を契機として整備が進められてきた河川事業について紹介し、次世代を担う人々の防災意識の高揚に役立てることを目的としています。その他にも、北上川の風土と歴史、民俗と文化などの資料も常設展示しています。興味のある方は是非ご来館下さい。



パネル展に訪れた来館者

- 【開催場所】 北上川学習交流館あいぽーと
- 【開催期間】 平成29年4月29日(土)～平成29年6月25日(日)
- 【開催時間】 9時00分～17時00分
- 【休館日】 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)
- 【入場料】 無料
- 【展示内容】 カスリン台風の水害記録約10枚
 アイオン台風の水害記録約20枚
 一関遊水地事業のあゆみ等約30枚



◆◆編集後記◆◆今年のGWも終わってしまいました。カレンダーを眺めたら、次の祝日は7/20(海の日)までありません!!少し悲しい気分になりましたが、例年そうなんですね…。知りませんでした。。。(み)



胸に刻もう 『カスリン・アイオン台風70年』

～風化させない歴史とつなげる未来～